

納付方法 徹底比較（地方税版）

2024年5月作成

eL-QR(地方税統一QRコード)により、おおむねすべての地方自治体でキャッシュレス納付ができるようになりました。特に複数の自治体に事業所がある場合に便利になっています。納付方法の種類も増えました。そこで、多くの自治体で実施されている納付方法について、一般的な内容をまとめ、比較しました。窓口納付以外の方法は、自治体によって対応していない場合がございます。また、対応している税目や、利用可能額等も自治体ごとで異なります。納付にあたっては、必ず納付先の自治体の情報をご確認ください。

	キャッシュレス納付						現金納付	
	ダイレクト納付 (eLTAXの口座振替)	インターネットバンキング による納付	ATMから納付	クレジットカード納付	スマホアプリ納付	振替納税 (口座振替)	コンビニ納付 (バーコード)	窓口納付
納付方法	eLTAXより、事前に届出た預貯金口座から引落し	インターネットバンキング口座から納付	Pay-easy(ペイジー)対応のATMで納付	地方税お支払サイトからクレジットカードで納付	納付書のeL-QRまたはバーコードをスマホ決済アプリで読み取って納付	事前に届出をした預貯金口座から、納期限内に自動引落し	バーコード(CVS収納用)付納付書にて、自治体の指定コンビニで納付	自治体の窓口や自治体の指定金融機関等の窓口で納付
税目	○ 自治体により異なる							◎ すべての税目
利用可能額	○ 金融機関による			△ クレジットカード会社による ※カード利用可能範囲に限る	△ アプリによる ※Pay払いで設定された上限金額により、制限される場合あり	◎ 制限なし	△ 30万円以下	◎ 制限なし
利用時間	◎ 平日と2/1～3/15等は8:30～24:00 1/15～1/31は終日	◎ 24時間利用可能 ※1/1～1/3を除く ※金融機関や自治体のシステム稼働時間のみ	◎ 24時間利用可能 ※1/1～1/3を除く ※ATMや自治体のシステム稼働時間のみ	◎ 平日と2/1～3/15等は8:30～24:00 1/15～1/31は終日	◎ 24時間利用可能 ※メンテナンス時間を除く	◎ 24時間利用可能 ※メンテナンス時間を除く ※金融機関のシステム稼働時間のみ	◎ 24時間利用可能 ※コンビニエンスストアの営業時間のみ	△ 金融機関は営業時間、自治体は窓口開設時間のみ
利用料手数料	◎ 不要	○ 不要 ※インターネットバンキングの利用手数料がかかる場合あり	○ 不要 ※ATMの利用手数料がかかる場合あり	△ 納付税額に応じてシステム利用料あり	△ アプリ事業者により決済手数料あり	◎ 不要	◎ 不要	◎ 不要
領収証	△ 発行されない						◎ 発行される (レシートと共に保管)	◎ 発行される
納税証明書	○ 自治体による おおむね1週間(2日～10日程度)			△ 自治体による おおむね2日～1ヶ月程度		○ 自治体による おおむね1週間～10日程度	○ 自治体による おおむね1週間(即日～10日程度) ◎ 領収証にて納付の確認が可能	
必要なもの	・ eLTAXの利用登録 ・ 口座の事前登録等 ※納付には都度手続きが必要 (継続引き落としの契約ではありません)	・ インターネットバンキングの口座 ・ 金融機関への利用申込	・ ペイジー番号の発行	・ クレジットカード ・ eL-QR付納付書	・ Pay払いアカウント ・ eL-QR(バーコード)付納付書	・ 振替依頼手続き (初回・変更時のみ)	・ バーコード(CVS収納用)付納付書	・ 納付書
おすすめの方	会社・自宅から納付したい方						領収証が必要な方 すぐに納税証明が必要な方(領収証にて証明可)	
	会社・自宅から納付したい方			会社・自宅から納付したい方			自動で済ませたい方 都度の処理が面倒な方	
	複数の自治体に納付する方(地方税お支払サイトから一括で電子納付)							
	うち、eLTAXの利用者IDをお持ちでない方							
	eLTAXの利用者IDをお持ちの方							
				(カードやPay払いで)ポイントをためている方 ※上記利用料・手数料にもご注意ください		現金払いしたい方		

[参考] 地方税お支払サイト(<https://www.payment.eltax.lta.go.jp/pbuser?id=top>)、eLTAX(<https://www.eltax.lta.go.jp/>)、その他、各自治体のホームページ